

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100028
事業所名	グループホームしもかた

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧版が回ってくる。元職員が地域でボランティアをやっていて、多くの仲間を引き連れやってくる。ボランティアにとって施設利用者は顔見知りでもあり、話が弾む。大正琴・踊り・ゲーム・歌など様々な地域のボランティアが訪問する。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族・職員・訪問診療相談員・町組長が参加して、平成28年4月17日に一度開催した。人員不足で、1度しか開催できなかった。	×
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	昨年度も「行政との定期的な訪問はできていない」と報告されていたが、今年度も引き続きの課題となっている。	×
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	「入居者の言葉に表せないことを見逃さない」とし、落ち着きがなくなると、トイレのサインである人や、夕暮れの不穏は、帰宅願望の表れである人の例を管理者は挙げた。家族から「音楽や体を動かすレク参加」の希望がある人には、できる限り対応できるよう努力している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		×
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	×	×	×	×	×	—	—	—